

# 福島第一原子力発電所 測定・確認用設備から採取したALPS処理水の分析結果について

< 参 考 資 料 >  
2023年6月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

- 当社は、多核種除去設備等処理水（以下、ALPS処理水）の取扱いについて、2021年4月に公表された政府の基本方針を踏まえ、ALPS処理水希釈放出設備および関連施設の設計および運用等の具体的な検討を進め、同年12月、原子力規制委員会に「福島第一原子力発電所特定原子力施設に係る実施計画変更認可申請書」を提出し、2022年7月22日に認可をいただきました。
- 2022年8月4日、ALPS処理水希釈放出設備等の工事を着工し、2023年1月16日から使用前検査を受検しておりましたが、3月15日、原子力規制委員会より、測定・確認用設備の使用前検査終了証を受領しました。
- これを踏まえて、3月17日から、測定・確認用タンク内およびタンク群の放射性核種の濃度を均質にするため、Bシステムの循環・攪拌運転を開始し、タンク群の水質の均質化に必要な時間以上の循環攪拌運転を実施し、3月27日に試料採取を行いました。
- 今後、採取した試料の分析を行い、ALPS処理水の希釈放出前に放出基準を満足することを確認してまいります。  
<3月27日までにお知らせ済み>

- 採取した試料の分析結果から、放出基準を満足していることを確認しました。
  - 測定・評価対象核種（29核種）：告示濃度比総和「0.28」（1未満を確認）
  - トリチウム：14万ベクレル/ℓ（100万ベクレル/ℓ未満を確認）
  - 自主的に有意に存在していないことを確認している核種（39核種）：全ての核種で有意な存在なし
  - 一般水質（自主的に水質に異常のないことを確認）（44項目）：基準値を満足
- 外部機関（化研）の測定結果※も同様で、放出基準を満足していることを確認しました。  
※測定・評価対象核種（29核種）、トリチウム、自主的に有意に存在していないことを確認している核種（39核種）を測定

# (参考) 処理水ポータルサイト 「測定・確認用設備の状況」の追加

- 本日、処理水ポータルサイトに測定・確認用設備の状況をまとめたページを公開しました。
- 当該ページでは、グラフィックやグラフを用いながら、分析結果を掲載しています。

**処理水ポータルサイト**  
INFORMATION PORTAL SITE

TOP  
ALPS処理水の処分 >  
トリチウムについて >  
海洋モニタリング >  
海洋生物の飼育試験 >  
ALPS処理水の現状 >  
ALPS処理水の保管 >  
Q&A  
リンク集

English 日本語  
中文(繁体) 中文(簡体/香港)

## 測定・確認用設備の状況

測定・確認用設備は、タンク10基（合計容量約10,000m<sup>3</sup>）×3群に分け、それぞれ「受入」、「測定・確認」、「放出」の3工程をローテーションしながら運用します。  
（運用開始時は全てのタンクに水を受け入れ済み。順次、測定・確認を行います。）

**A群** 測定・確認準備中  
**B群** 測定・確認  
**C群** 測定・確認準備中

ALPS処理水の測定結果(2023年6月22日) ⇒ 放出基準を満足していることを確認しています

分析結果  
告示濃度比総和 **0.28**

トリチウム濃度 **14万Bq/L**  
100万Bq/L未満であることを確認しました。

トリチウム以外の放射性物質の濃度  
告示濃度比総和 **0.28** < 規制基準 1

※自主的に有意に存在していないことを確認している検体は、全ての対象検体で有意に存在していないことを確認しました。

当社委託外部機関（化研）の測定結果  
▶ トリチウムの濃度：14万Bq/L  
▶ トリチウム以外の放射性物質の告示濃度比総和：0.28

第三者（日本原子力研究開発機構）の分析結果はこちら

TEPCO

© Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc.

## ■ 処理水ポータルサイト 測定・確認用設備の状況

<https://www.tepco.co.jp/decommission/progress/watertreatment/measurementfacility>

